

限られた財源を

最大限有効に活用



4月から小学生も医療費窓口負担が無料（広野小学校の新1年生）

町長施政方針

～基本施策は7つの柱～

平成19年度は、限られた財源を最大限有効活用し、「次世代に誇りを持って引き継ぐことができる町づくり」の実現に向け、次の施策を基本として町政運営を進めます。

- 保健福祉の充実
- 生活環境の整備
- 産業の振興
- 交流活動事業
- 教育関連事業
- 人材育成プログラム支援事業
- 行財政改革



(※詳しくは、「広報ひろの4月号」をご覧ください。)



平成19年度予算を全会一致で可決

19年度一般会計は 前年度より8億円減

平成19年3月定例会を、3月8日から15日までの会期で開きました。今回は、平成19年度予算を中心に、条例の制定や改正、人事案件、補正予算など、提出された24の議案を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。

このうち町の仕事の大部分を占める平成19年度一般会計予算については、東京電力(株)広野火力発電所にかかる固定資産税収入が大きく落ち込むことから、総額で37億8,675万円となり、前年度より8億円減の緊縮型予算となりました。

地方債残高（町の借金）平成18年度末見込

| | |
|------------|-------------------|
| 地方債（一般会計） | 27億9,424万円 |
| 広野町簡易水道事業債 | 2億6,949万円 |
| 広野町下水道事業債 | 21億558万円 |
| 農業集落排水事業債 | 4億907万円 |
| 合計 | 55億7,839万円 |

町民一人あたりの借金 約99万円

基金・積立金残高（町の貯金）平成18年度末見込

| | |
|-------------------|-------------------|
| 財政調整基金 | 7億5,361万円 |
| 電源立地促進対策交付金施設維持基金 | 3億4,707万円 |
| 奨学資金貸与基金 | 1億3,649万円 |
| 文化およびスポーツ振興基金 | 6,892万円 |
| ふれあい福祉基金 | 1億2,389万円 |
| 介護給付費準備基金 | 4,390万円 |
| その他の基金の計 | 6,206万円 |
| 積立金（預金） | 2億3,577万円 |
| 合計 | 17億7,176万円 |

町民一人あたりの貯金 約31万円

| 会計名 | 平成19年度 当初予算 | 対前年度 | |
|------------|-------------------|-------------------|---------------|
| | | 増減額 | 増減率 |
| 一般 | 37億8,675万円 | △8億3,191万円 | △18.0% |
| 国民健康保険特別 | 5億7,048万円 | 5,148万円 | 9.9% |
| 土地開発事業特別 | 489万円 | △1,253万円 | △71.9% |
| 老人保健特別 | 6億9,336万円 | 5,623万円 | 8.8% |
| 公共下水道事業特別 | 2億3,850万円 | 204万円 | 0.9% |
| 農業集落排水事業特別 | 3,651万円 | 168万円 | 4.8% |
| 介護保険特別 | 2億2,642万円 | △2,158万円 | △8.7% |
| 合計 | 55億5,694万円 | △7億5,459万円 | △12.0% |

※金額は、全て千円未満を切り捨てて表示しています。

19年度

町の運行費 と財政事情